腎臓内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「慢性腎臓病教育入院クリニカルパス導入後の バリアンス分析」への協力のお願い

腎臓内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解と ご協力をお願い申し上げます。

研究の対象: 2024年9月1日~2025年7月31日の間に、当科において慢性腎臓病(以下 CKD)に対する 教育入院をされた方

研究期間: 許可日 ~2028年 3月31日

研究目的・利用方法:

2024 年 9 月から CKD 疾患を抱える方に対してクリニカルパスを用いて CKD 教育入院を始めました。 導入を開始して9ヶ月が経過したため、CKD教育入院クリニカルパスのバリアンス分析を行うとともに、 退院後の経過を観察することで同クリニカルパスの再検討を行うことを目的とします。本研究により CKD 疾患を抱える方の重症化予防及び生活の質の維持向上に貢献することを期待しています。

研究に用いる情報の項目:以下の項目はすべて日常診療で収集された項目です。

性別、年齢、体重、身長、Cre値、K値、eGFR値、尿たんぱく/Cre比、随時尿 Cre、随時尿Na、在院日数、アウトカム評価、退院前アンケート調査結果、医師記録、看護記録、薬剤指導記録、栄養指導記録、フレイル評価記録

研究に用いる情報の利用を開始する予定日: 2025 年 10 月 3 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

【研究責任者】

岐阜大学医学部附属病院 看護部 東5階病棟

氏名:中村 華子

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1番1 Tel: 058-230-7430

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科·医学部 研究支援係

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1番1 Tel: 058-230-6059

E-mail: rinri@t.gifu-u.ac.jp